

新潟の若者たちの学びと出会いの場を創出するKAIKOU!  
みなさまからの温かいサポートをお願いいたします!

協賛メニュー

1 新潟日報朝刊紙面への貴社ロゴを掲載

KAIKOU!参加者募集告知朝刊1P紙面、年間報告朝刊1P紙面

2 特設サイト・KAIKOU!公式Instagramに貴社ロゴを掲載

サイト内やSNSに貴社ロゴマークを掲載します。

3 新潟市内に配布する広報掲示物にロゴを掲載

年間を通して、新潟市内の行政機関、関連企業、教育機関、関連地域約100ヶ所に掲示されるポスター、フライヤーのほか、「新潟市二十歳のつどい」にて参加者に配布する祝賀フライヤー、春限定で新潟市に転入する方へのご案内にロゴマークを掲載します。

4 講座に無料で参加できます

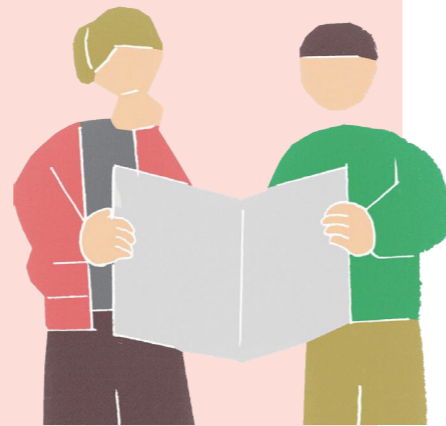
KAIKOU!の講座に無料でご招待。※ご希望の際は企業のPRの時間を設けさせていただきます。また、継続ご協賛企業様は下記人数+2名無料枠を追加します。

5 講座参加者への配布や提供

KAIKOU!の講座参加者へ向けて、チラシやパンフの配布、商品のサンプリング提供が可能です。

6 協賛社様合同研修会 with KAIKOU!コミュニケーター

ご協賛社様同士とコミュニケーター、事務局との交流活性化を目的にワークショップ+交流会を開催いたします。講座の無料枠をご利用いただけます。



2026年度も、にいがたまちあそび学校KAIKOU!を開校します。

KAIKOU!では新潟市内で活躍するプレイヤーが企画する講座のなかでまちを知る／学ぶ／体験する(=まちあそび)すなわち、まちの楽しみ方をお届けしていきます。

新潟市内で暮らす／働く／過ごす若者たちがたまに集い仕事でもプライベートでもない、さまざまな出会いを通して参加者の日々が少し豊かになることを目指しています。

例えば

天気がいい日には、やすらぎ堤でぼんやりできること。  
仕事終わり、立ち寄る日本海の夕陽に感動できること。  
お気に入りの定食屋のご飯が今日もおいしいこと。  
道端ですれ違った顔見知りと、挨拶を交わせたこと。  
週末には、スタジアムであの歓声の一員になれること。  
疲れた日には、ふらりと温泉を頼れること。

KAIKOU!は

確かにこのまちにある豊かさを共に見つける、まちの学校です。

にいがた  
まちあそび学校

NIIGATA KAIKOU!



各種協賛コース

協賛期間:2026年4月~2027年3月

A

コース

1,100,000円(税込)

【協賛内容】

1 2 3

掲載サイズ:大

4 5 6

ご招待枠:年間 30名

B

コース

550,000円(税込)

【協賛内容】

1 2 3

掲載サイズ:中

4 5 6

ご招待枠:年間 15名

C

コース

110,000円(税込)

【協賛内容】

1 2 3

掲載サイズ:小

4 5 6

ご招待枠:年間 2名

<NEW>

KAIKOU!

タイアップ

講座 限定3社!

550,000円(税込)

KAIKOU!コミュニケーターが1名入り、KAIKOU!のコンセプトと連動した講座を企画します。企画・集客・実施・実施レポートまで一貫して行います。\*実費(会場費・備品代・ゲスト講師費用等)は別途となります。  
※①②③の特典を含む

協賛申込〆切期日:2026年3月31日

## コンセプト

# まちで遊び、 まちで学ぶ。

にいがたまちあそび学校・KAIKOU！は、新潟市の若者たちがまちの楽しさを知ったり、このまちの豊かさに触れたりしながら、まちなかで出会い、繋がりを創出する新潟市都心のまちなかが学舎となる学校です。

## これまでの新潟市都心には...

にいがた2kmには、多くの企業や学校が集積し、若い世代が多く通う、民間レベルで様々なコミュニティが立ち上がってきている、若い世代からは「まちづくりに関わりたい」という意見も出てきている



## KAIKOU！を通して

にいがた2kmの拠点性を活かし、地域内外のコミュニティのハブとなることでまちづくりに関わる若い世代を増やしていく

まちづくりに参画する新たな人材の発掘、にいがた2kmエリアでの企業間の民間連携などの共創の促進、参加者やコミュニティによる新規事業の立ち上げ、若い世代のシビックプライドの醸成、にいがた2kmエリアの魅力向上による求心力のアップ

## 2025年度コミュニケーター紹介

コミュニケーターたちはそれぞれ「人と人をつなぐ交流」「活発なコミュニケーション」「編集力」「企画力」などあらゆる強みを生かして企画する講座を通して、参加者のまちあそびを全力で伴走していきます。

コミュニケーターとは KAIKOU！では「〇〇と人をつなぐ役、コミュニケーションを円滑に進める人」と定義します。



上古町の百年長屋SAN副館長  
合同会社踊り場 代表

金澤 李花子



合同会社Flags Niigata  
代表

後藤 寛勝



NIIGATAマイプロジェクト☆  
LABO事務局長

木村 有希



株式会社DERTA  
コミュニティマネージャー

齋藤 華



Studio Haru代表  
トレーナー

古川 春平

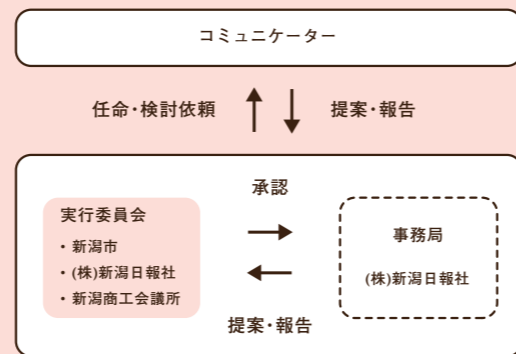


株式会社トークバス代表  
フリーアナウンサー

大島 巧

## 実施体制

主催として、実行委員会を設置。運営については事務局が担うほか、実行委員会が任命した若手運営メンバー(コミュニケーター)が具体的な講座の企画を事務局に提案し、実行委員会の承認を得ながら運営しています。



KAIKOU!  
公式HP



KAIKOU!  
Instagram



## これまでに開催した講座

にいがたまちあそび学校KAIKOU！では、新潟の若い世代がまちなかで学びと遊びを楽しめる講座を年間12回予定しています。講座は対面で行い、講座の後には交流の時間を設け、その後も参加者同士が交流し続けられるようにコミュニケーターが伴走します。



オープニングパーティ〈KAIKOU!SESSION2025春〉



第三回講座:非公開ディベートショー「新潟のリアルvol.2」



第五回講座:情報発信のプロに聞く「新潟の魅力」の見つけ方



第六回講座【スポーツ×まちあそび】を考えるKAIKOU!会議2025

## 2025年に開催した講座

オープニングパーティ〈KAIKOU!SESSION2025春〉| 第一回講座:新潟ローカルガイドブックを作ろう! | 第二回講座:KAIKOU!ランニングチーム立ち上げ | 第三回講座:非公開ディベートショー「新潟のリアルvol.2」 | 第四回講座:小中高大の先生に聞く「地域×学校」にできること | 第五回講座:情報発信のプロに聞く「新潟の魅力」の見つけ方 | 第六回講座:【スポーツ×まちあそび】を考えるKAIKOU!会議2025 | 第七回講座:デスクワーカー必見! 仕事も休日も120%楽しむ、疲れない身体づくり | 第八回講座:非公開ディベートショー「新潟のリアル!!」～新潟に潜む「見えない偏見」を考える～ ほか

## 実績

参加者満足度

2年連続\*  
**100%**  
KAIKOU!

\*参加者アンケートより  
2025年度第1回～第9回講座時点

合計参加者

累計\*  
**800**名  
KAIKOU!

\*2024-2025年度  
参加者数見込み

参加者年齢

10-30代が\*  
**98.8%**  
KAIKOU!

\*2025年度  
第1回～第9回講座時点

## → 新潟市内での交流が活発化!

- ・転動で新潟市にきた夫婦がKAIKOU！講座に参加  
夫婦でランニング講座に参加。KAIKOU！から参加者との交流を深め、別コミュニケーターのイベントの常連に。KAIKOU！で友人ができ、一緒に飲みに行ったり、スノーボードに行くなど輪を広げている。(新潟市在住/30代)
- ・コミュニケーターに就活相談  
メディア志望の専門学生が、就職についてコミュニケーターに相談。東京でメディア関係に就事していた経験のあるコミュニケーターから、実際に働いてみてどうだったか、東京で暮らすことについてなど、忖度のないリアルな意見を聞けたことで、就職に対するイメージがついたそう。(専門学生/20代)
- ・KAIKOU！参加をきっかけにカップル4組成立  
講座で出会った参加者が講座の後もプライベートで交流を深め、友人関係になったり、交際をスタートした例が複数。性別問わず、参加者にとって気軽なコミュニケーションの場になっている。(20-30代)

## → 地域活動に参加する若者が増加中!

- ・「新潟古町100選」制作チームが発足  
「新潟古町100選」をテーマにした講座の後、有志参加者5名が集まり、新たな地域情報発信を目指したコンテンツ制作を進めている。月一で自主的に集まり、打ち合わせを行なっている。フリーペーパーとして、各商店街が活用できるようなマップを制作中。(新潟市・長岡市在住/20-30代)
- ・新潟商業高校情報処理科3年生の課題を半年間伴走  
学校側から新潟市へのお問合せがきっかけで、コミュニケーターが月に一度2コマ、「KAIKOU！」を高校生に知ってもらうための情報発信について考え制作物をつくる授業のアドバイスをを行った。ポスターやフライヤーなど掲示物は、実際に新潟市内で掲示されるようなクオリティアップを目指す。プレゼン能力、デザインスキル向上、リサーチを通して地域への理解等の向上につながっている。(高校生)
- ・自主的にランニングチームが発足、有志で新潟シティマラソンに参加  
第二回講座(街中でランニング)の後、参加者同士でLINEグループが作られ、平日の仕事後に有志で定期的にランニングを行ったり、食事を開いたり。街中で走ることの楽しさを知ることはもちろん、仕事や家庭外のコミュニティを求める参加者の息抜きの良い機会となっている。(20-30代)
- ・新潟市の魅力発信に貢献するため観光大使に就任  
地域に根ざした活動を行うコミュニケーターや同世代の活躍を知り、自分も新潟の発信に貢献したいと考え、「にいがた観光親善大使」にエントリー。1年間、大使としてさまざまな新潟市の魅力発信活動に貢献した。(茶道愛好家/20代)

## → 協賛企業の若手社員や参加者がつながる!

- ・新潟市で就職を決め、活発に地域に関わる  
東京での就職を考えていたデザイナー志望の学生が、KAIKOU！を通して新潟で充実した社会人生活を過ごす新潟の大人から話を聞き、新潟での就職を決意。新潟での暮らしがとても向いていることを実感し、社会人になってからも継続して講座に参加している。(社会人/20代)
- ・全2回の企業研修で若手の異業種の意見交換を実施  
実践型研修の中で、チームごとに新潟市に関する意見交換を行ったり、研修後の交流会で普段仕事上で悩んでいることを共有。社内では話しにくいキャリアの話や、ライフステージについてざっくばらんな交流を行い、参加者にとって前向きな機会となった。(新潟市在住/30代)
- ・協賛企業の若手社員が多数参加!  
上司からの勧めで参加した講座で、同世代の新潟市で働く異業種と出会い交流。新潟に転動したてでなかなか同世代に出会えなかったのが、いい機会だった。(新潟市在住/20代)